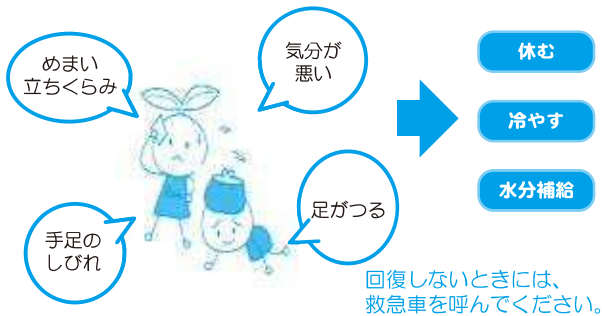


特集

熱中症に気をつけて！

こんな症状が出たら 熱中症かも？！

熱中症とは、温度・湿度が高い環境に長くいることで、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調節がうまくできなくなり、体に熱がこもってしまう状態をいいます。下記のような症状が出たら、きちんと対処しましょう。



熱中症はどうしたら 予防できるの？

熱中症にならないためには、予防が大切です。水分・塩分補給をして、日傘等により暑さを避ける工夫をし、健康に過ごしましょう。



川崎市環境総合研究所では、暑さに関するこんな調査をしています。

日傘の効果調査

日なたに10分間いた人の頭頂部の表面温度を比較すると、日傘を使用した場合は使用しない場合よりも、およそ12℃低くなりました。

(2018年6月1日の赤外線サーモグラフィ画像のデータより)



かわさきエコ暮らし未来館駐車場で 行っている遮熱塗装の実証実験

真夏でも熱くなりにくい塗装を路面に塗って、調査をしています。

晴れた日にお近くに来た際には、ぜひ、触って熱さを体験してみてください。

※この実証実験は「川崎市環境技術産学公民連携事業」で行っています。



詳しくはホームページをご覧ください。

